

令和3年 7 月

湯梨浜町議会臨時会

令和3年度

一般会計補正予算（第4号）参考資料
（歳出予算 事業概要書）

東伯郡湯梨浜町

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	所属	0101011100-0000	総務課 (財務管財)	
事業	大 中 小 細	0080 集会所新築工事等補助金 (簡略番号：023663)										
事業期間	令 3. 7. 30～令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時						
経費区分	經常的経費		事業の種類	未設定								
補助単独区分			目的区分	総-総-その他								

区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	933		933		933
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	933		933	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 関係住民の直接負担 (50万円以上) がある集会所等の新築、改築、改造に係る対象経費の3分の1に対して、補助金を交付するもの。
【事業の必要性】
 住民自治の振興及び地域住民の連帯意識と福祉の向上に寄与するため。
【全体事業費】
 933千円

2. 根拠法令
 湯梨浜町集会所新築工事等補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】
 共に支え合う 町民が主役のまちづくり

5. 本年度の計画効果
 光吉地区公民館改造工事
 概算事業費 3,300円
 補助対象経費 3,300千円-500千円=2,800千円
 補助金額 2,800千円×1/3=933千円
【本年度の効果】
 住民自治の活性化や福祉の向上に寄与することができる。

6. 財源の説明
【一般財源】 933千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	933	933
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	933	933
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画				実施計画計上額
	部	章	節	

令和 3年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	09	防災諸費
事業	大	0025	防災連携備蓄事業	(簡略番号：022516)				
	中							
	小							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	臨時			
経費区分	未設定	事業の種類	未設定					
補助単独区分		目的区分	総-総-その他					

所属		0101010100-0000		総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	373	961	1,334	45	1,290
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源	373	961	1,334		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	56	56	25 寄附金		
11 役務費	317	317	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	373	373
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 7月7日の大雨による避難者への食糧として、防災備蓄品のアルファ米を提供。また、避難所での、災害備蓄用毛布を使用したことに伴うクリーニングを行うもの。
 避難者延べ人数 143人

【事業の必要性】
 アルファ米を提供したため、備蓄分を補充することにより、災害に備える。あわせて、使用した災害備蓄用毛布 103枚を再度使用できるように、クリーニングしパック加工をする必要がある。

2. 根拠法令
 県及び市町村の備蓄に関する連携体制整備要領

3. 用地の状況
 【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり(災害に強いまちづくりの推進)

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果
 【事業の計画】
 今回使用したアルファ米の補充及び、使用済み災害備蓄用毛布のクリーニング、パック加工を行い、災害に備える。
 【事業の効果】
 備蓄品を購入し保管することで、災害時における住民対応が可能となる。

6. 財源の説明
 【一般財源】373千円

02款 01項 09目 002500000事業 防災連携備蓄事業

令和 3年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事業	大	0241	災害見舞金	(簡略番号：004722)				
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	民一社会福祉費			

所属		0101014100-0000		総合福祉課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	180	200	380		380
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	180	200	380	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要・必要性】
 天災その他の災害により住家等が焼失、流出又は倒壊、床上浸水した場合などに、建物の所有者等に災害見舞金を支給する。
 天災など不可避な要因で財産を失った住民に見舞金を支給し、生活再建の一助とすることができる。
【補正の必要性】
 令和3年7月7日からの大雨により住家が床上浸水した所有者等へ、災害見舞金を支給するため増額補正する。
【補正の内容】
 住家の床上浸水に対して、湯梨浜町災害見舞金支給要綱により災害見舞金を1件あたり30,000円として支給する 30,000円×6件=180,000円

2. 根拠法令
 湯梨浜町災害見舞金支給に関する条例、湯梨浜町災害見舞金支給要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 共に支え合う 町民が主役のまちづくり

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 以下の要件に該当した者に見舞金を支給する。
 支給対象：住家・非住家の焼失、流失、倒壊、破損又は住家の床上浸水
 支給額：住家及び非住家は破損（消火活動による住家の冠水含む）又は焼失した面積とその住家及び非住家の延床面積との割合に応じて支給
 令和3年7月7日の大雨による床上浸水は1件あたり30,000円を支給する。
【事業の効果】
 天災など不可避な要因で財産に損害を受けた住民に見舞金を支給することで、生活再建の一助とする。

6. 財源の説明
【一般財源】 180千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	180	180
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	180	180

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 01目 024100000事業 災害見舞金

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	老人福祉費
事業	大	0113	敬老会事業	(簡略番号：005071)				
	中							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31			新規・継続	継続	臨・経		
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	民一老人福祉費			

所属		0101014200-0000		長寿福祉課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△1,601	6,132	4,531		4,531
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他		3,206	3,206	
	一般財源	△1,601	2,926	1,325	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
 町が長年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者を敬うとともに、その長寿をお祝いするため、75歳以上の高齢者を対象に毎年実施しているものである。
 本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者の健康・安全面を第一に考え、規模を縮小し、お祝い対象者のみを招待して1会場で敬老会を実施することとする。
 なお、75歳以上の高齢者全員に対して、記念品として商品券を送付予定とする。

【補正の必要性】
 敬老会事業を縮小して開催するため、需用費、委託料など減額補正し実施する。

【補正の内容】
 敬老会の規模を縮小するため、式典開催時の弁当代等の費用を減額するとともに、記念品の郵送のための費用を計上する。
 報償費(対象者記念品等) 100千円 需用費(参加者弁当代等) △1,277千円
 通信運搬費(郵券料) 336千円 委託料(バス委託料) △509千円
 使用料及び賃借料(テーブル等賃借料) △273千円(会場使用料) 22千円

2. 根拠法令
老人福祉法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 住みやすく魅力と活気あふれる愛のまち(社会保障の充実)
【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

5. 本年度の計画効果
【本年度の事業内容】
 式典を縮小し、米寿、100歳以上、ダイヤモンド婚の方を招待して1会場で実施するとともに、75歳以上の高齢者全員に記念品として商品券を郵送する。
 ・米寿：121人・100歳以上：37人(R3.4月末現在)・ダイヤモンド婚：20組(予定)

6. 財源の説明
【一般財源】 △1,601千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	100	100	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△1,277	△1,277	25 寄附金		
11 役務費	336	336	26 公課費		
12 委託料	△509	△509	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	△251	△251	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,601	△1,601

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	老人福祉費	
事業	大	0247 高齢者補聴器購入費助成事業 (簡略番号：042636)					中		
	小								
	細								
事業期間	令 3. 7. 30～令 4. 3. 31		新規・継続	新規		臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分	単独事業		目的区分	民一老人福祉費					

		所属	0101014200-0000		長寿福祉課		
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
	事業費	600		600		600	
	国庫支出金	600		600			
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源						

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

聴力機能の低下により日常生活を営むのに支障がある高齢者に対し、話し手のマスク着用によるコミュニケーションの取りづらさから生じる閉じこもりや認知機能の低下を防ぐとともに、近くで大声で話すことによる感染リスクを軽減するため、補聴器の購入費用の一部を助成する事業である。

交付対象者は、身体障害者手帳は所持していないが、聴力低下により日常生活に支障があり、補聴器の購入を希望する65歳以上の高齢者を対象とし実施する。

【補正の必要性】

聴力が低下している高齢者にとって、話し手がマスクを着用することは、更なるコミュニケーションの取りづらさや、近くで大声で話すことによる感染リスクの高まりが生じることになる。補聴器購入費用を助成することは、聴力低下による閉じこもり防止やコミュニケーション力の向上を図り、認知機能低下を予防するとともに、感染リスクを低下させるために必要な事業である。

【補正の内容】

令和2年度介護保険申請者のうち認知症患者117人×0.2×3万円＝600千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（地域福祉の推進）

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

65歳以上高齢者への補聴器購入費を助成する（購入費の1/2以内・上限3万円）

【事業の効果】

補聴器購入費を助成することにより、新型コロナウイルス感染リスクの低下を促進するほか、聴力機能の低下による日常生活の支障を取り除き、認知機能の低下を防ぐことができる。

6. 財源の説明

【国庫支出金】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 600千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	600	600
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	600	600

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	600

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	600	補助率	100.0%	補助金額	600

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 04目 024700000事業 高齢者補聴器購入費助成事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 児童措置費	
事業	大	0075	こども園整備事業 (簡略番号：006826)			
	中					
	小					
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類 未設定			
補助単独区分			目的区分	民一見一保育所		

		所属	0101010500-0000		子育て支援課	
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	626	12,260	12,886	3,309	9,578
	国庫支出金		766	766		
	県支出金					
	地方債					
	その他		3,757	3,757		
一般財源	626	7,737	8,363			

【事業概要】

- 事業の概要と必要性
 - 【事業の概要】町立認定こども園施設の故障・老朽設備の修繕などを実施し、各認定こども園施設を適切に管理するものである。
 - 【補正の必要性】通園している子どもたちに、安全で安心な保育・教育環境を提供するため、施設整備・管理を適切に実施していく必要がある。また、良好な園運営を維持するには、機器等の故障および破損に速やかに対応する必要がある。
 - 【補正の内容】町立たじりこども園の1歳児室エアコンが故障したため機器更新を行う。平成8年設置から25年経過し、交換部品がなくなり、修理が不可となっている古い機器のため、機器更新の工事請負費626千円を追加補正するもの。
- 根拠法令

子ども子育て支援法、同施行規則、児童福祉法、湯梨浜町立認定こども園の設置及び管理に関する条例、同管理運営に関する規則
- 用地の状況

町有地(行政財産)
- 基本計画との関連
 - 【第4次総合計画】「共に支え合う 町民が主役の まちづくり」(福祉施策の推進)
「志をもって共に学び 明日を拓く ひとづくり」(幼児教育の充実)
 - 【第2期子ども・子育て支援事業計画】
「子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり」(教育・保育施設の整備)
- 本年度の計画効果
 - 【補正の計画】たじりこども園 1歳児室エアコン (2台) 設置工事 626千円
天井埋込型 (2台) を壁掛け型 (2台) へ機器更新する。
 - 【補正の効果】園児が健やかに安心して過ごせる環境の確保に努め、安全な園運営を進めることができる。
- 財源の説明
 - 【一般財源】626千円

【事業費内訳】

	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費	626	626			
15	原材料費				合計	626
						626

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称		補助率		補助金額	
補助基本額					

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 02項 02目 007500000事業 こども園整備事業

令和 3年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	02	児童措置費
事業	大	0147	こども園ICT環境整備事業	(簡略番号：042172)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分	補助事業			目的区分	民一児一保育所			

所属		0101010500-0000		子育て支援課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	2,751	4,580	7,331	560	6,772
財源内訳	国庫支出金	2,743	4,579		
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	8	1	9	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性 【事業の概要】 保育者の保育日誌、保育計画等の書類作成等の事務効率化による負担軽減と新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、児童の出欠や登降園管理や保護者との双方向の連絡に関する機能等の構築を図ることにより、保護者と保育者の接触を最小限にすることを目的に、町立認定こども園に保育ICTシステムを整備する。 【補正の必要性】 全国的な製品不足によりiPadタブレットの納入見込が経たないため、ウィンドウズ版タブレットに変更し、増額の必要が生じたもの。また、当初、職員室・玄関周辺でのWi-Fi環境構築を想定していたが、システム導入効果を高めるよう、Wi-Fi範囲を保育室へも拡大するため、工事費増となるもの。 【補正の内容】 ①工事請負費(Wi-Fi環境整備工事)2,051千円②備品購入費(タブレット等購入)700千円の増額補正を行う。	
2. 根拠法令	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】 「共に支え合う 町民が主役の まちづくり」(福祉施策の推進) 「志をもって 共に学び 明日を拓く ひとつづくり」(幼児教育の充実) 【過疎地域自立促進計画】 「高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進」 【第2期子ども・子育て支援事業計画】 「子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり」(教育・保育施設の整備)	
5. 本年度の計画効果 【補正の計画】 令和3年度中に、町立認定こども園7園に保育ICTシステムを整備する。①工事請負費(Wi-Fi環境整備):2,051千円 ②備品購入費(タブレット51台(当初55台)、QRカードリーダー11台(当初0台)):700千円の増額補正を行う。【補正の効果】保育者の書類作成等の事務効率化による負担軽減と新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、保護者と保育者の接触を最小限にすることができる。	
6. 財源の説明 【国庫支出金】 2,743千円(保育対策総合支援事業費補助金)1,051千円(補助率：国1/2・町1/2) <国庫補助基準額:1施設当たり1,000千円>(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)1,692千円 【一般財源】 8千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	700	700
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	2,051	2,051			
15 原材料費			合計	2,751	2,751

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	1,692
国庫支出金	14020202032	保育対策総合支援事業費補助金	1,051

【補助金】					
補助金等の名称	保育対策総合支援事業費補助金				
補助基本額	4,782	補助率	50.0%	補助金額	2,387

【実施計画】				
実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 02項 02目 014700000事業 こども園ICT環境整備事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	05 児童館費
事業	大 0015 浜児童館管理運営経常経費 (簡略番号：007261)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一児一その他		

所属	0101013000-0000	生涯学習・人権推進課(人権)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	115	4,633	4,748	2,143	2,606
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	115	4,633	4,748	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 浜児童館会議室のエアコンが故障し、製造から18年経過(2003年製)しており部品もなく修理不可のため、新規に購入し設置する。

【補正の必要性】
 児童が安心して過ごせる環境を整えることにより、健全な遊びを通して児童の健康増進と情操を豊かにすることが見込まれる。

【補正の内容】
 浜児童館会議室エアコン設置 115千円

2. 根拠法令
 児童福祉法
 湯梨浜町立児童館の設置及び管理に関する条例、管理運営に関する規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】志をもって 共に学び 明日を拓く ひとづくり(人権教育の充実)
【あらゆる差別をなくする総合計画】部落の完全解放の実現

5. 本年度の計画効果
【計画】
 浜児童館会議室エアコン設置 115千円
【効果】
 児童が安心して過ごせる環境を整えることにより、健全な遊びを通して児童の健康増進と情操を豊かにすることが見込まれる。

6. 財源の説明
【一般財源】115千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	115	115	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	115	115

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

令和 3年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	05 児童館費
事業	大 0231 新型コロナウイルス感染症対策事業 (簡略番号：041434)	中		小	
事業期間	令 3. 7. 30～令 4. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	民一児一その他		

所属	0101013000-0000	生涯学習・人権推進課(人権)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	110		110	36	75
財源内訳	国庫支出金 109		109		
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源 1		1		

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、児童館で使用する消毒液(手指消毒用)、職員用マスクを購入する。
【補正の必要性】
 児童館において適切な新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い、児童に安全な施設環境を確保するため。
【補正の内容】
 消毒液(手指消毒用)、職員用マスクの購入 110千円
 2. 根拠法令
 児童福祉法
 湯梨浜町立児童館の設置及び管理に関する条例
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】志をもって 共に学び 明日を拓く ひとづくり
 5. 本年度の計画効果
【計画】
 消毒液(手指消毒用)、職員用マスクの購入 110千円
【効果】
 児童館において適切な新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行うことにより、児童に安全な施設環境を確保することができる。
 6. 財源の説明
【補助金】54千円(保育対策総合支援事業補助金)
【交付金】55千円(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
【一般財源】1千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	110	110	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	110	110

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	55
国庫支出金	14020202045	保育対策総合支援事業費補助金	54

【補助金】

補助金等の名称	保育対策総合支援事業補助金等		
補助基本額	108	補助率	50.0%
		補助金額	54

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 05目 023100000事業 新型コロナウイルス感染症対策事業

令和 3年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	04 災害救助費	目	01 災害救助費
事業	大 0001 災害救助事業 (簡略番号：031489)	中		細	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一災害救助費		

所属	0101014100-0000	総合福祉課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	2,916		2,916	2,834	83
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,000		1,000	
	一般財源	1,916		1,916	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 大雨警報発令期間（7月7日午前6時57分から7月11日午前3時55分）に対応した職員の時間外勤務手当及び開設避難所に設置した仮設トイレの賃借料等。
【事業の必要性】
 警報による職員配備により、時間外に対応を行った職員に手当を支給するものである。また、下水道処理能力の低下に備えて、避難所に仮設トイレを設置する必要性が生じたものである。
 2. 根拠法令
 湯梨浜町職員の給与に関する条例及び給与の支給に関する規則
 湯梨浜町管理職員特別勤務手当の支給に関する規則
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり（災害に強いまちづくりの推進）
 5. 本年度の計画効果
【事業の計画】
 警報発令時の職員配備による初動対応を整備し、被害状況の把握や避難所の運営などを行う。（対象職員75人、管理職10人）
 避難所への仮設トイレの設置（8基分）
【事業の効果】
 住民や避難者への災害対応を適切に行うことができる。
 6. 財源の説明
【全国町村会災害対策費用保険金】1,000千円（上限額）
【一般財源】1,916千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	2,576	2,576	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	5	5	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	335	335	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,916	2,916

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302680	全国町村会災害対策費用保険金	1,000

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 04項 01目 000100000事業 災害救助事業

令和 3年度 001 一般会計
現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	03	災害対応費	所属	0101010400-0000	町民課	
事業	大	0001	災害ごみ処理事業	(簡略番号：031509)								
	中											
	細											
事業期間	令 3. 7. 30～令 4. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時					
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定							
補助単独区分				目的区分	衛一清一ごみ処理							

区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	507		507		507
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	507		507	

【事業概要】
1. 事業の概要と必要性
【補正事業の概要】
令和3年7月7日からの大雨による浸水被害を受けた家財道具等の廃棄物及び東郷池周辺に漂着した竹木等の収集・運搬を実施する。
【補正の必要性】
浸水した家財道具は機能性の低下、細菌の付着等の可能性が高いことから、良好な生活環境や衛生環境を取り戻すために早期の対応が求められる。。
2. 根拠法令
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
5. 本年度の計画効果
【補正の計画効果】
7月10、11日の2日間にわたり、桜コミュニティ施設を災害ごみ仮置場に指定し、災害ごみの受け入れを実施した。
受入実績：可燃ごみ 72m³ 不燃ごみ 38m³

東郷池周辺に漂着した竹木等の回収・運搬を実施した。
はわい温泉地内 1,590kg
6. 財源の説明
【財源】一般財源 507千円 (内訳) 役務費 47千円
委託料 460千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	47	47	26 公課費		
12 委託料	460	460	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	507	507

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

04款 02項 03目 000100000事業 災害ごみ処理事業

歳出予算事業概要書

令和3年度 001 一般会計
現年 4号補正

(単位：千円)

Table with columns: 款 (05), 農林水産業費, 項 (01), 農業費, 目 (03), 農業振興費. 事業: 大 0332 大雨被害農作物緊急防除対策事業 (簡略番号: 042611). 事業期間: 令 3. 7. 30 ~ 令 4. 3. 31. 経費区分: 経常的経費. 補助単独区分: 単独事業.

Table with columns: 区 (03), 農業振興費, 所屬 (0101012200-0000), 産業振興課 (農林水産). 財源内訳: 今回補正額 1,930, 補正前の額, 補正後の額, 支出負担行為済額, 補正後の予算残額.

【事業概要】
1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
7月豪雨による農業被害に対し、生産者が安心して継続的に生産活動ができるよう、緊急的に病害虫防除及び除草対策の支援を行う。県が実施する大雨被害農作物緊急防除対策事業（補助率1/3）に町で上乘せ補助（補助率1/3）を行う。
【補正の必要性】
7月豪雨による農業被害のあった圃場等において病害虫及び雑草の蔓延を防ぎ、生産安定と営農意欲及び産地維持向上を図るため。
【補正の内容】
園芸品目（殺菌剤等）：2.5ha×3,600円/10a×2/3（県費1/3、町費1/3）=60,000円
大豆（除草剤等）：51ha×5,500円/10a×2/3（県費1/3、町費1/3）=1,870,000円
総事業費（園芸品目）60,000円+（大豆）1,870,000円=1,930,000円
2. 根拠法令
令和3年度大雨被害農作物緊急防除対策事業費補助金交付要綱（令和3年●月●日第●号鳥取県農林水産部長通知）
湯梨浜町農業被害対策緊急支援事業費補助金交付要綱
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）
5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
農業被害からの復旧を支援する。
【補正の効果】
病害虫及び雑草の蔓延を防ぎ、生産安定と生産者の営農意欲及び産地の維持向上を図ることができる。
6. 財源の説明
県支出金 965千円
一般財源 965千円

【事業費内訳】
Table with columns: 節, 補正要求, 補正査定, 節, 補正要求, 補正査定. 01 報酬, 02 給料, 03 職員手当等, 04 共済費, 05 災害補償費, 06 恩給及び退職年金, 07 報償費, 08 旅費, 09 交際費, 10 需用費, 11 役務費, 12 委託料, 13 使用料及び賃借料, 14 工事請負費, 15 原材料費, 16 公有財産購入費, 17 備品購入費, 18 負担金、補助及び交付金, 19 扶助費, 20 貸付金, 21 補償、補填及び賠償金, 22 償還金、利子及び割引料, 23 投資及び出資金, 24 積立金, 25 寄附金, 26 公課費, 27 繰出金, 予備費. 合計: 1,930, 1,930.

【特定財源の内訳】
Table with columns: 財源, 科目コード, 科目名称, 今回補正額. 都道府県支出金 15020401440 大雨被害農作物緊急防除対策事 965

【補助金】
補助金等の名称 【仮】大雨被害農作物緊急防除対策事業費補助金
補助基本額, 補助率, 補助金額

【実施計画】
Table with columns: 実施計画, 部, 章, 節, 細節, 実施計画計上額

05款 01項 03目 033200000事業 大雨被害農作物緊急防除対策事業

【事業名】大雨被害農作物緊急防除対策事業

【事業概要等】

1. 事業の目的・概要 (鳥取県：緊急防除対策事業)

令和3年7月豪雨による農業被害が発生したことから、生産者が安心して継続的に生産活動できるよう、緊急的に病虫害防除及び除草対策の支援を行う。

2. 主な事業内容

生育中の園芸作物(スイカ、白ネギ等)の病害防除や大豆の除草対策に要する経費を支援する。

補助対象者	事業実施主体	県補助率	湯梨浜町補助率
市町村	生産者・JA・生産組織	1/3	1/3

(1) 緊急防除の対象面積 (湯梨浜営農センターより)

○園芸品目(ぶどう、いちご、スイカ、メロン、ほうれん草等)

被害面積 2.5ha (浸水被害があり防除が必要な すいか1.2ha、ほうれん草1ha、その他0.3ha見込む)

○大豆

被害面積 51ha (集落営農大豆面積)

(2) 上限事業費

ア 園芸品目(殺菌剤等) : 3,600円/10a

イ 大豆(除草剤等) : 5,500円/10a

(3) 積算

ア 園芸品目 : 2.5ha × 3,600円/10a × 補助率2/3 (県1/3・町1/3) = 60,000円

イ 大豆 : 51ha × 5,500円/10a × 補助率2/3 (県1/3・町1/3) = 1,870,000円

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0333 大雨被害施設園芸パイプハウス等復旧対策事業 (簡略番号：042615)	中		小	
事業期間	令 3. 7.30～令 4. 3.31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	単独事業	目的区分	農一地一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	5,800		5,800		5,800
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	3,866		3,866	
	地方債				
	その他				
一般財源	1,934		1,934		

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 7月豪雨で損傷した果樹棚や樹体の復旧を支援する。県が実施する大雨被害施設園芸パイプハウス等復旧対策事業 (上限事業費2,900円の1/3補助) に町で上乘せ補助 (1/6補助) を行う。
【補正の必要性】
 農業被害のあった園で生産者が安心して継続的に生産活動ができるよう支援する必要がある。
【補正の内容】
 復旧面積4,000㎡×2,900円×1/2=5,800,000円
 2. 根拠法令
 令和3年度大雨被害施設園芸パイプハウス等復旧対策事業補助金交付要綱 (令和3年●月●日第●号鳥取県農林水産部長通知)
 湯梨浜町農業被害対策緊急支援事業費補助金交付要綱
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 農業被害からの復旧を支援する。
【補正の効果】
 果樹棚を速やかに復旧し、生産安定と生産者の営農意欲及び産地の維持向上を図ることができる。
 6. 財源の説明
 県支出金 3,866千円
 一般財源 1,934千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,800	5,800
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	5,800	5,800

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401441	大雨被害施設園芸パイプハウス	3,866

【補助金】

補助金等の名称	【仮】大雨被害施設園芸パイプハウス等復旧対策事業費補助金
補助基本額	
補助率	
補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 01項 03目 033300000事業 大雨被害施設園芸パイプハウス等復旧対策事業

【事業名】 (新)大雨被害施設園芸パイプハウス等復旧対策事業

【事業概要等】

1. 事業の目的・概要 (鳥取県：復旧対策事業)

令和3年7月豪雨による農業被害が発生したことから、生産者が安心して継続的に生産活動できるよう、土砂崩れ等で果樹棚や樹体が損傷した果樹園の復旧対策等の支援を行う。

2. 主な事業内容

土砂崩れ等で損傷した果樹棚等や樹体が損傷した果樹園の復旧対策の支援を行う。

施設区分	事業内容	補助対象者	事業実施主体	県補助率	湯梨浜町補助率
果樹園	果樹棚等の撤去、復旧等	市町村	生産者・J A・生産組織	1/3	1/6

(1) 果樹棚復旧

ア 復旧面積 : 40 a 見込む (長和田、中興寺、宇野 等)

イ 上限事業費 復旧・撤去 : 2,900円/m²

ウ 積算 : 40 a × 2,900円/m² × 補助率 1/2 (県1/3・町1/6) = 5,800,000円

令和3年度 001 一般会計
現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	02	商工振興費	所属	0101012100-0000	産業振興課(商工観光)	
事業	大	0290	県制度融資利子補給補助金事業	(簡略番号：037582)								
	中											
	小											
	細											
事業期間	令3.4.1~令4.3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時					
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定							
補助単独区分	補助事業			目的区分	商-その他							

区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	429	10,606	11,035		11,035
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	214	5,301	5,515	
	地方債				
	その他		5,305	5,305	
一般財源	215		215		

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】 令和3年7月豪雨による影響を受けた事業者が利用する県制度融資(災害等救急対策資金)を実質無利子化するため、事業者が支払う利子額を補助金として交付する。 条件：7月豪雨災害の影響により次のいずれかに該当する中小企業者等。①事業の用に供する施設、設備、製品等に被害を受けた者、②最近1か月間の売上高又は販売数量が前年同月の売上高等に比べ5%以上減少し、かつ、その後の2か月間を含む3か月間の売上高等が前年同期に比べ5%以上減少することが見込まれる者、③売上高等の減少が今後の経営に支障を生じるおそれがあると見込まれる者。</p> <p>【補正の必要性】 令和3年7月豪雨の影響を受ける事業者の資金繰り負担を軽減するために必要である。</p> <p>【補正の内容】 融資総額6,000万円と想定し、令和3年7月から12月までの期間で事業者が支払う利子額を計上する。利率：年1.43%(変動金利)・3年間の利子相当額を補助。 補助金 429,000円 (県1/2、町1/2)</p>
2. 根拠法令	<p>鳥取県地域経済変動対策資金制度要綱 鳥取県令和3年7月豪雨災害特別金融支援事業補助金交付要綱 湯梨浜町令和3年7月豪雨災害特別金融支援事業補助金交付要綱(制定予定)</p>
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	<p>【第4次総合計画】にぎわいと活力のあるまちづくり(商工業の振興)</p>
5. 本年度の計画効果	<p>【本年度の計画】 令和3年7月豪雨の影響を受けて県制度融資を利用する事業者が支払う利子額を補助金として交付する。</p> <p>【補正の効果】 県制度融資を実質無利子化し、事業者負担を軽減する。</p>
6. 財源の説明	<p>【県補助金】鳥取県令和3年7月豪雨災害特別金融支援事業補助金 214千円 【一般財源】 215千円</p>

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	429	429
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	429	429

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020501207	県制度融資利子補給補助金	214

【補助金】					
補助金等の名称	鳥取県令和3年7月豪雨災害特別金融支援事業補助金				
補助基本額	429	補助率	50.0%	補助金額	214

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
実施計画	節		実施計画計上額
	細節		

06款 01項 02目 029000000事業 県制度融資利子補給補助金事業

令和 3年度 001 一般会計
現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	02	商工振興費
事業	大	0301	新型コロナ対策認証事業所奨励事業	(簡略番号：041611)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	商-その他			

所属		0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
事業費	2,000	1,000	3,000	600	2,400	
財源内訳	国庫支出金	2,000	1,000			
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源					

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 県から「新型コロナ安心対策認証店」の認証を受けた町内の店舗に、奨励金50,000円を支給する。
【補正の必要性】
 町内の店舗が、県又は業界団体のガイドラインに沿ったレベルの高い感染予防対策を行うとして県に「新型コロナ安心対策認証店」として認証されることを推奨し、認証された店舗の利用促進を図ることで、経済活動の回復に繋げるために必要である。
【補正の内容】
 町内の60店舗が認証店となることを見込む。(7月14日時点の認証店：31事業所)
 奨励金 2,000,000円
 (必要額) - (予算額) = 3,000,000円 - 1,000,000円 = 2,000,000円
 ※ (必要額) = 50,000円 × 60店舗 = 3,000,000円

2. 根拠法令
 鳥取県新型コロナ安心対策認証店審査要領
 湯梨浜町新型コロナ安心対策認証店奨励金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】「にぎわいと活力あるまちづくり」(商工業の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 新型コロナウイルス感染症に対して利用者が安心して利用できる店舗として県が認証し公表される認証店を町内に増やすことで、その利用促進を図り、経済活動の回復に繋げる。
【補正の効果】
 県の認証店制度を理解してガイドラインをもとに手順書を作成し、感染予防対策に自ら取り組む店舗が増えることで、これら店舗の来店者の増加に繋げることができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,000千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,000	2,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,000	2,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	2,000

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	2,000	補助率	100.0%
		補助金額	2,000

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 030100000事業 新型コロナ対策認証事業所奨励事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 4号補正

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	02	商工振興費
事業	大	0302	新しい生活様式対応支援事業 (簡略番号：041766)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	商-その他				

所属		0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
事業費	2,000	6,000	8,000	1,151	6,849	
財源内訳	国庫支出金	2,000	6,000	8,000		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源					

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
新型コロナウイルス感染拡大の防止に向けて「新しい生活様式」に取り組みながら経済活動を行う事業者などを支援する。補助率は9/10で、補助上限額は200,000円。対象事業は▽顧客や従業員のための自動手指消毒器の導入▽客席を個室にしたり、パネルやアクリル板の設置▽テレワークの実現のためのパソコンなどの導入などを想定している。

【補正の必要性】
新型コロナウイルス感染症専門会議からの提言を踏まえ、感染拡大防止を図りながら事業を行う事業者を支援するために必要である。

【補正の内容】
町内の40事業者が制度を活用することを見込む。
(必要額) - (予算額) = 8,000,000円 - 6,000,000円 = 2,000,000円
※ (必要額) = 補助上限額200,000円 × 40事業所 = 8,000,000円

2. 根拠法令
湯梨浜町新しい生活様式対応支援事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (商工業の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
新しい生活様式に取り組む事業者を支援することで、事業所、その顧客そして地域を感染拡大から守ることにつながる。
【補正の効果】
新しい生活様式を取り入れた事業活動を行う事業者数の増加が期待できる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,000千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,000	2,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,000	2,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	2,000

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	2,000	補助率	100.0%
		補助金額	2,000

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 030200000事業 新しい生活様式対応支援事業

令和 3年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	0011 観光臨時経費 (簡略番号：011236)				
大					
中					
細					
事業期間	令 3. 4. 1~令 4. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一観光		

所属		0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	224	88	312		312
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源	224	88	312		

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性 【事業の概要】 今滝の来訪者にとって危険な部分を改修するもの。 【補正の必要性】 訪れる人にとって安全な今滝を楽しんでいただくため、必要である。 【補正の内容】 工事請負費 今滝木製橋滑り止め設置工事 223,300円	
2. 根拠法令	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)	
5. 本年度の計画効果 【本年度の計画】 今滝の遊歩道にある3カ所の木橋を洗浄し、うち2カ所に滑り止めを設置する。 【補正の効果】 来訪者にとって安全な今滝とすることができる。	
6. 財源の説明 【一般財源】 224千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	224	224	合計	224	224
15 原材料費					

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 03目 001100000事業 観光臨時経費

令和 3年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0161 国民宿舎事業特別会計繰出金 (簡略番号：011455)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一観光		

所属		0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	790	4,467	5,257		5,257
財源内訳	国庫支出金	381	2,926	3,307	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	409	1,541	1,950	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 新型コロナウイルス感染症対策のための経費及び新型コロナウイルスワクチン接種業務に係る水明荘職員の人件費を、地方公営企業「国民宿舎水明荘」へ繰り出します。

【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染症対策に係る利用客の多様なニーズに対応するため必要である。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響により臨時休館するなどの対応を実施している町営国民宿舎水明荘の職員が、人員が必要な新型コロナウイルスワクチン接種業務を支援することで、円滑なワクチン接種業務の実施を図ることができる。

【補正の内容】
 必要額 新型コロナウイルスワクチン業務人件費 (7～8月：延42日/人) 408,735円
 飛沫防止アクリルパネル (W600×H600) 4,290円×60個=257,400円
 飛沫防止アクリルパネル (W900×H600) 6,160円×20個=123,200円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次町総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 新型コロナウイルス感染症対策に係る施設環境整備にかかる経費及び新型コロナウイルスワクチン接種業務に係る水明荘職員人件費を国民宿舎特別会計に繰り出す。
【補正の効果】
 新型コロナウイルス感染症対策に係る施設環境整備を実施し、多様な利用客ニーズに対応する。また、新型コロナウイルスワクチン接種業務に係る人員を確保し、業務の円滑な運営を実施することができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 381千円
【一般財源】 409千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	790	790
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	790	790

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	381

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	381	補助率	100.0%
		補助金額	381

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 03目 016100000事業 国民宿舎事業特別会計繰出金

令和 3年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0233 ワークーション推進事業 (簡略番号：042365)	中		小	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	商一観光		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	11,497	12,839	24,336		24,336
財源内訳	国庫支出金	11,497	12,838	24,335	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				
		1		1	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 コロナ禍を契機としたリモートワークの推奨や地方回帰の動きの中で、豊かな自然や特産物、温泉に恵まれる湯梨浜町をワークーションによる滞在地として積極的にPRするとともに、ワークーション活用プランを構築し、受入体制の整備を図る。
【補正の必要性】
 コロナ禍後に求められる企業メリットや地域活性化の方向性を見据え、地域ぐるみでの受入体制を整備し、新しい観光需要の創出と、企業・人との関係性構築を図る。
【補正の内容】
 受入体制研修費（講師謝金、会場費）159千円、コーディネーター視察研修費 75千円、ワークーションプラン実施委託料（企画運営費、地元食材を使用した夕食会、ワークショップ、ミニコンサート、早朝ヨガ、パンフェア、ガイドブック制作）10,127千円、消耗品費 50千円、通信運搬費 50千円、保険料 100千円、コワーキングスペース設置費（会場使用料）36千円、マッチング委託料 900千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次町総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 ワークーションに適した滞在候補地としてPRするとともに、ワークーションプランの構築及び受入体制の整備を図り、受入事業者との連携による企業との関係構築を図る。
【補正の効果】
 平日旅行需要の創出、観光関連事業の活性化及び雇用創出、関係人口の増加、企業との関係性構築による地域活性化

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 11,497千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	150	150	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	75	75	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	50	50	25 寄附金		
11 役務費	150	150	26 公課費		
12 委託料	11,027	11,027	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	45	45	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	11,497	11,497

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	11,497

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	11,497	補助率	100.0%
		補助金額	11,497

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 03目 023300000事業 ワークーション推進事業

【事業名】 ワーケーション推進事業

【事業概要等】

《事業の目的》

コロナ禍を契機として全国的にリモートワークの推奨や地方回帰、働き方改革による休暇取得の推進などの動きがあるなか、豊かな自然や景観に囲まれ、グラウンド・ゴルフやウオーキングなどの余暇環境が整い、農産物や温泉に恵まれている本町をワーケーションによる滞在地として積極的にPRし長期滞在型観光産業の創出を図る。

《財源》

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
- ・観光庁「新しい旅のスタイル」促進におけるモデル地域事業へ申請中（採択となれば、プログラム造成費等の補助金400万円（10/10））

《事業の想定》

アフターコロナとして、モデル的にプランを作成し、地域（観光関連事業者など）の方との交流も交えて受け入れる仕組みを構築する。そして、ワーケーションを希望する企業とのマッチングを図り、実際に受入れ実証する。さらに、全国へワーケーションに取り組んでいる町として情報発信し、新たな観光産業の創出へつなげていく。

①ワーケーション受入体制整備

- 「ワーケーション推進窓口等」
- ・コーディネーター（観光関係者を想定）の育成・研修
- ・地域事業者（観光関係者）等へのワーケーションの取り組み研修

②ワーケーションプラン造成・企画

- ・ワーケーション参加者の観光メニューの作成

（案）食に関するメニュー（地元食材による夕食会、パンフェアなど）、地域資源を生かした体験メニュー（グラウンド・ゴルフ、ウオーキング、ヨガなど）地域住民との交流メニュー（ミニコンサート・ワークショップなど）

- ・プラン周知チラシ等によるPR

③ワーケーションに関連して、県外企業とのマッチングを行う。（大手旅行会社等と連携し、送り手（企業）と受け手（地域）をマッチング）

④ワーケーションプラン事業の実施

- ・想定受入先 町内旅館（グランピング体験・ワーケーションプランに対応している旅館等）
- ・想定日数等 3泊4日×3回 1回あたりの想定人数（5人から10人）
- ・プログラムの実施・運営
- ・コワーキングスペースの確保（総合相談センターどれみ等を想定）

⑤「新たな旅のスタイル」としてワーケーション実施内容を情報発信し、新たな観光産業の創出へつなげていく。

企業と地域との継続的な関係性を構築する。個人やファミリーでもワーケーション利用できる事業内容へつなげていく。

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	08	消防費	項	01	消防費	目	05	災害対策費	所属	0101010100-0000	総務課
事業	大	0001 災害対策事業		(簡略番号：031517)							
	中										
	小										
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	新規		臨・経	臨時				
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定							
補助単独区分			目的区分	消-その他							

財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
		事業費	480		480	480
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	480		480		

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】 7月7日豪雨に対応のため出動した消防団員への出動費用弁償と水防活動に要する費用を計上するものである。</p> <p>【事業の必要性】 消防団員は、災害から住民の生命、身体、財産を守ることを任務とし、様々な災害に出動し、地域住民の保護につとめるためのものである。</p>
2. 根拠法令	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	<p>【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり（災害に強いまちづくりの推進）</p>
5. 本年度の計画効果	<p>【事業の計画】 東郷池の水位の上昇や、大雨による浸水家屋などに対して、消防団の出動手当や土のう等の水防資材を備える。（消防団員94名分、土のう用まさ土17.5㎡）</p> <p>【事業の効果】 消防団の初動体制を整備し、水防活動に必要な資材を揃えることにより、迅速な災害対応を行うことができる。</p>
6. 財源の説明	<p>【一般財源】480千円</p>

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01			16		
02			17		
03			18		
04			19		
05			20		
06			21		
07			22		
08	395	395	23		
09			24		
10	77	77	25		
11			26		
12			27		
13	8	8	予備費		
14					
15			合計	480	480

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】	
補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

令和3年度 001 一般会計
現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事業	大	0263	旧北浜中学校管理運営臨時経費	(簡略番号：038836)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 5. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一社会教育費			

所属	0101012600-0000		教育総務課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	259	335,598	335,857	135,520	200,337
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	△3,100	318,800	315,700	
	その他				
	一般財源	3,359	16,798	20,157	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 旧北浜中学校等の解体等を行う。3カ年（R2～R4）の継続事業。
 ◆事業費総額（変更後） 412,944千円
 （令和2年度935千円、令和3年度400,829千円、令和4年度11,180千円）
 ◇校舎等解体工事 391,402千円 ◇残置物処分費 3,520千円 ◇修正設計費 935千円
 ◇工事監理費 5,907千円 ◇地盤変動調査費 11,180千円
【補正の必要性】
 当初は解体工事において残置物を処分するようしていたが、環境省の通達により、直接搬出業者と契約しなければならぬことが判明したため、これに係る経費を工事費と区分けして対応する必要がある。
【補正の内容】
 ・解体工事費から残置物の処分費を除き、委託費として新規計上する。
 ・担当課の工事費按分に変更が生じたため財源充当の変更を行う。

2. 根拠法令
 地方自治法第244条の2第1項
 町社会体育施設の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 志をもって 共に学び明日を拓く ひとつづくり

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 旧北浜中学校校舎等の解体工事、残置物の処分、北浜体育館の給排水管等の改修及びこれに係る工事監理を行う。なお、令和4年度は工損調査（事後調査）を実施する。
【事業の効果】
 中学校跡地を最大限に活用することができる。

6. 財源の説明
【地方債】 △3,100千円（合併特例事業債）
【一般財源】 3,359千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	3,520	3,520	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△3,261	△3,261			
15 原材料費			合計	259	259

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010703006	合併特例事業債（北浜中学校・羽合体育館解体事業）	△3,100

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

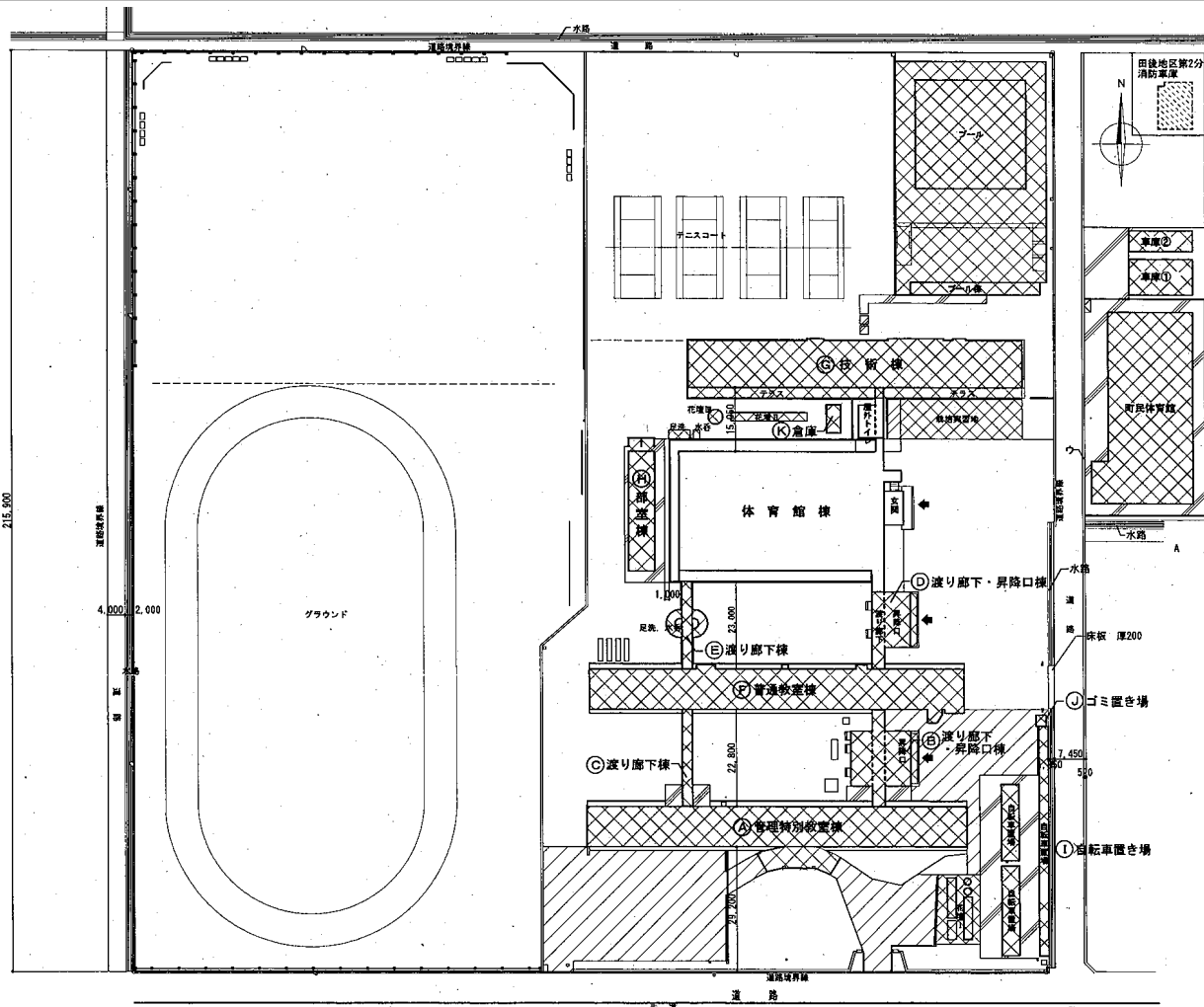
【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 04項 01目 026300000事業 旧北浜中学校管理運営臨時経費

【事業名】旧北溟中学校管理運営臨時経費

【事業概要】旧北溟中学校校舎等及び羽合体育館の解体撤去、北溟体育館の消防設備と給排水関係の改修



※概要

3か年継続事業。北溟体育館及び屋外トイレを除き、旧北溟中学校の管理特別教室棟、普通教室棟・技術棟・プール等及び町民体育館の解体と、北溟体育館の給排水設備等をはじめ、残置物の処分、工事監理、地盤変動調査を実施する。

※3か年事業費総額 412,944千円
 工事費 391,402千円
 残置物処分費 3,520千円
 修正設計費 935千円
 工事監理費 5,907千円
 地盤変動調査費 11,180千円

【令和2年度執行額】935千円
教総935千円

【令和3年度年割額】400,829千円
教総335,857千円、生入64,972千円

【令和4年度年割額】11,180千円
教総11,180千円

※主な施設の構造・解体面積

- 管理特別教室棟 RC 2,582.95㎡
- 普通教室棟 RC 2,574.4㎡
- 渡り廊下棟・昇降口棟① RC 281㎡
- 渡り廊下棟・昇降口棟② RC 132㎡
- 渡り廊下棟① RC 115㎡
- 渡り廊下棟② S 51.25㎡
- 技術棟 S 870.69㎡
- プール RC・S 400㎡
- 部室棟 CB 168㎡
- 町民体育館 S 936㎡

※主なスケジュール

令和3年3月工事着工。工事監理は令和4年3月28日まで。工事完了後に地盤変動調査（事後調査）を実施する。

- : 撤去
- : アスファルト舗装 撤去
- : コンクリート舗装撤去 厚150mm
- : 建物

配置図 S=1:800

【令和3年7月補正】旧北溟中学校・羽合体育館解体事業費 変更一覧表

変更後

変更前

増減

■工事費

年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	0	0	326,430,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	64,972,000	0
合計	0	0	391,402,000	0
教育総務			83.4%	
生涯学習・人権推進課			16.6%	

年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	0	0	329,691,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	65,243,200	0
合計	0	0	394,934,200	0
教育総務			83.4%	
生涯学習・人権推進課			16.6%	

年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	0	0	△ 3,261,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	△ 271,200	0
合計	0	0	△ 3,532,200	0

■委託料

年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	9,737,000	935,000	5,907,000	0

年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	9,737,000	935,000	5,907,000	0

年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	0	0	0	0

※起債対象

年度	R1	R2	R3	R4
内容	当初設計	修正設計	工事+監理	
教育総務	9,737,000	935,000	332,337,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	64,972,000	0

年度	R1	R2	R3	R4
内容	当初設計	修正設計	工事+監理	
教育総務	9,737,000	935,000	335,598,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	65,243,200	0

年度	R1	R2	R3	R4
内容	当初設計	修正設計	工事+監理	
教育総務	0	0	△ 3,261,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	△ 271,200	0

※起債対象外

年度	R1	R2	R3	R4
内容			残置物	工損
教育総務	0	0	3,520,000	11,180,000

年度	R1	R2	R3	R4
内容			残置物	工損
教育総務	0	0	0	11,180,000

年度	R1	R2	R3	R4
内容			残置物	工損
教育総務	0	0	3,520,000	0

◆事業費計

年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	9,737,000	935,000	335,857,000	11,180,000
生涯学習・人権推進課	0	0	64,972,000	0
合計	9,737,000	935,000	400,829,000	11,180,000

年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	9,737,000	935,000	335,598,000	11,180,000
生涯学習・人権推進課	0	0	65,243,200	0
合計	9,737,000	935,000	400,841,200	11,180,000

年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	0	0	259,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	△ 271,200	0
合計	0	0	△ 12,200	0

★起債対象額

年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	9,200,000	800,000	315,700,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	61,700,000	0

年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	9,200,000	800,000	318,800,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	61,900,000	0

年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	0	0	△ 3,100,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	△ 200,000	0

令和 3年度 001 一般会計
現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	11	災害復旧費	項	01	その他公共施設等災害復旧費	目	01	庁舎施設等災害復旧費
事業	大	0011	観光施設等災害復旧事業	(簡略番号：036586)				
	中							
	小							
事業期間	令 3. 7. 30～令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	災－そ－その他				

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	303		303		303
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	303		303	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
【事業の概要】 令和3年7月豪雨で被災した観光施設を復旧するもの。	
【補正の必要性】 訪れる人に安全な観光施設を楽しんでいただくため、早急な復旧が必要である。	
【補正の内容】 修繕料 251,680円 (内訳) ・不動滝参道修繕 (階段登り口砕石等流出) 125,840円 ・今滝遊歩道修繕 (歩道6か所陥没) 125,840円 委託料 今滝東屋内消毒業務 (浸水により土砂流入) 50,050円	
2. 根拠法令	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)	
5. 本年度の計画効果 【本年度の計画】 令和3年7月豪雨で被災した今滝と不動滝の復旧を行う。 【補正の効果】 復旧事業により、訪れる人にとって安全な観光施設とすることができる。	
6. 財源の説明 【一般財源】 303千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	252	252	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	51	51	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	303	303
15 原材料費					

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

11款 01項 01目 001100000事業 観光施設等災害復旧事業

歳出予算事業概要書

令和3年度 001 一般会計
現年 4号補正

(単位:千円)

款	11	災害復旧費	項	01	その他公共施設等災害復旧費	目	01	庁舎施設等災害復旧費
事業	大	0014	グラウンドゴルフふる里公園災害復旧事業 (簡略番号: 036610)					
	中							
	小							
事業期間	令 3. 7. 30~令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分		目的区分	災-そ-その他					

所属	0101012100-0000	産業振興課(商工観光)				
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	143		143		143
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
その他						
一般財源	143			143		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 令和3年7月豪雨災害により被害を受けたスーパースライダー走路の修繕を行う。
【補正の必要性】
 施設の被災箇所を早急に復旧することで、利用者に安全で快適な施設を提供することが必要である。
【補正の内容】
 修繕料 スーパースライダー走路修繕 143,000円

2. 根拠法令
 とまりグラウンドゴルフのふる里公園の設置及び管理に関する条例
 とまりグラウンドゴルフのふる里公園の設置及び管理に関する条例施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次町総合計画】 にぎわいと活力のあるまちづくり (観光の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 令和3年7月豪雨災害により被災した施設等を復旧する。
【補正の効果】
 施設の被災箇所を早急に復旧することで、利用者に安全で快適な施設を提供する。

6. 財源の説明
【一般財源】 143千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	143	143	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	143	143
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

11款 01項 01目 001400000事業 グラウンドゴルフふる里公園災害復旧事業

令和 3年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	11	災害復旧費	項	01	その他公共施設等災害復旧費	目	01	庁舎施設等災害復旧費
事業	大	0019	財産区有地災害復旧事業	(簡略番号：042629)				
	中							
	細							
事業期間	令 3. 7. 30～令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	災-そ-その他				

所属	0101010800-0000		企画課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,261		1,261		1,261
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,260		1,260	
	一般財源	1		1	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 令和3年7月7日未明からの大雨により、東郷財産区所有の山林（別所833-1）において土砂崩れが発生し隣接する私有地内に土砂等が流出したため、土砂等の撤去及び斜面復旧に必要な経費を計上するものである。
【補正の必要性】
 私有地に流出した土砂等の撤去など速やかな復旧が必要である。
【補正の内容】
 測量設計業務委託費 582千円、土砂撤去費 679千円
 2. 根拠法令
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 土砂等の撤去及び斜面復旧事業を行う。
【事業の効果】
 隣地住民等の安全性の確保及び公有林野の保全。
 6. 財源の説明
【諸収入】 財産区有地災害復旧費負担金 1,260千円
 (東郷財産区特別会計による負担)
【一般財源】 1千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	582	582	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	679	679			
15 原材料費			合計	1,261	1,261

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302691	財産区有地災害復旧費負担金	1,260

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

11款 01項 01目 001900000事業 財産区有地災害復旧事業

【事業名】財産区有地災害復旧事業

【事業概要等】

被災状況(箇所図添付)



令和 3年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	11	災害復旧費	項	01	その他公共施設等災害復旧費	目	02	文教施設災害復旧費
事業	大	0001	小学校災害復旧事業	(簡略番号：036498)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 7. 30～令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	災一そ一公立学校				

所属	0101012600-0000		教育総務課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	2,061		2,061		2,061
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	2,000		2,000	
	その他				
	一般財源	61		61	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
【事業の概要】 学校施設を適切に維持するための災害復旧事業である。 【補正の必要性】 7月7日の大雨により泊小学校敷地内の法面（一般県道泊絹見青谷線と町道小学校線との間の法面）が崩れ、県道の安全確保及び学校施設を適切に維持するために必要である。 【補正の内容】 泊小学校校地の災害復旧工事を行うため、測量設計業務及び災害復旧工事に要する経費を補正（新規計上）するもの。 ・泊小学校校地災害復旧工事測量設計業務 561,000円 ・泊小学校校地災害復旧工事 1,500,000円（概算）	
2. 根拠法令	
3. 用地の状況 町有地	
4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり	
5. 本年度の計画効果 【補正の内容】 泊小学校敷地内の法面が崩れたため、災害復旧工事を行い、学校施設の適切な維持を行う。 【事業の効果】 大雨により被害を受けた学校施設（校地）を復旧することで、児童が安心して安全に過ごすことのできる環境を整備することができる。	
6. 財源の説明 【地方債】 教育施設災害復旧債 2,000千円 【一般財源】 61千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	561	561	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	1,500	1,500			
15 原材料費			合計	2,061	2,061

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010903023	教育施設災害復旧債	2,000

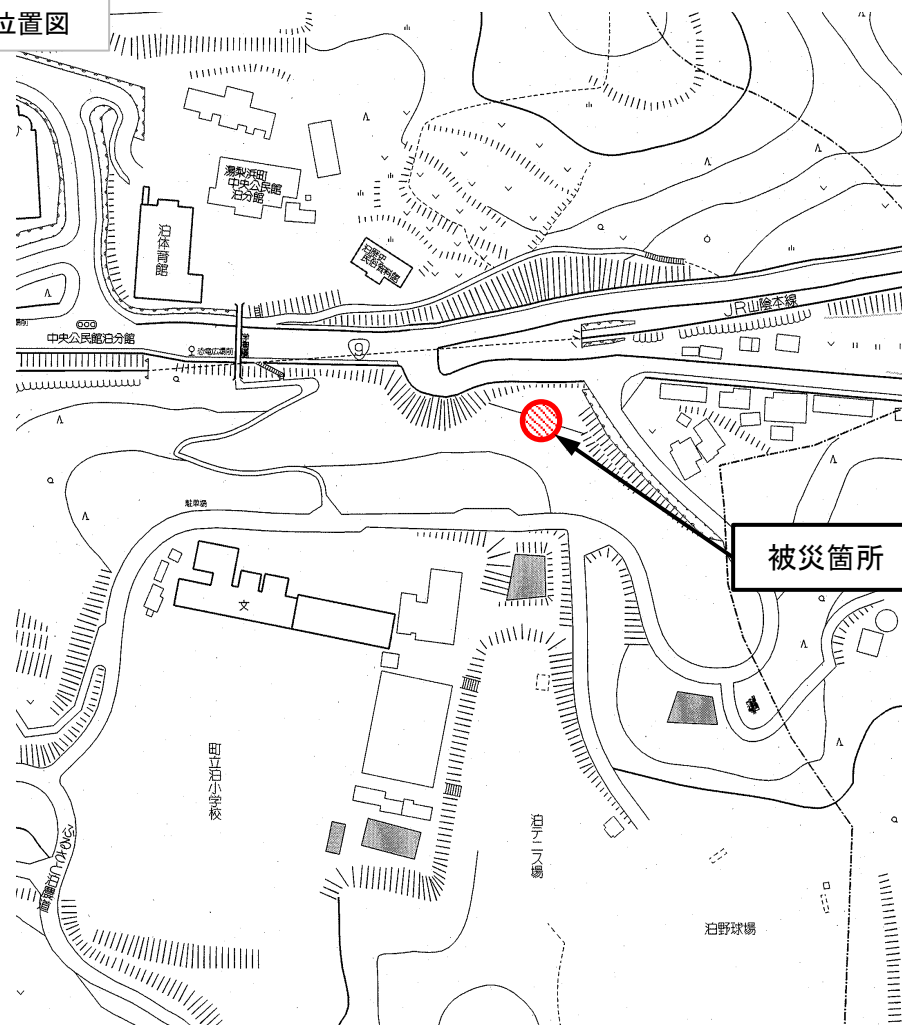
【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

11款 01項 02目 000100000事業 小学校災害復旧事業

款	11	災害復旧費
項	01	その他公共施設等災害復旧費
目	02	文教施設災害復旧費
事業名	0001	小学校災害復旧事業

位置図



現地写真



歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	11	災害復旧費	項	02	農林水産業施設災害復旧費	目	01	農地災害復旧費
事業	大	0110	農地災害復旧事業	(簡略番号：017066)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 7. 30～令 4. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	災－農－農地			

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	50,644		50,644		50,644
財源内訳	国庫支出金	5,000		5,000	
	県支出金	18,827		18,827	
	地方債	2,800		2,800	
	その他	3,783		3,783	
	一般財源	20,234		20,234	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 7月7日から8日にかけての豪雨により被災した農地について、迅速な復旧を実施するものである。</p> <p>【事業の必要性】 営農意欲の減退防止や農地の維持を図るため速やかな復旧が必要である。</p> <p>【補正の内容】 7月7日から8日にかけての豪雨で被災した農地を復旧するための測量設計費及び工事請負費等を計上するもの。(工事請負費は、緊急及び応急工事費のみ計上するものです。) ○測量設計費：36箇所 合計21,600,000円 ○工事請負費：34箇所 合計27,838,000円 ○時間外手当：106,000円 ○消耗品：100,000円 ○修繕料：1,000,000円</p>	
2. 根拠法令	
<ul style="list-style-type: none"> 農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律 (昭和25年5月10日法律第169号) 鳥取県しっかり守る農林基盤交付金実施要領 (平成21年3月31日付第200800200620号鳥取県農林水産部長通知) 	
3. 用地の状況	
民有地	
4. 基本計画との関連	
湯梨浜町地域防災計画	
5. 本年度の計画効果	
<p>【本年度の効果】 迅速な復旧を行うことで、営農意欲の減退防止、農地の維持を図る。</p>	
6. 財源の説明	
<p>【国庫補助】 5,000千円 【県補助】 18,827千円 【起債】 2,800千円 【分担金】 3,783千円 【一般財源】 20,234千円</p>	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	106	106	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,100	1,100	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	21,600	21,600	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	27,838	27,838			
15 原材料費			合計	50,644	50,644

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020601001	農地災害復旧事業費補助金	5,000
都道府県支出金	15020401033	しっかり守る農林基盤交付金 (18,827
分担金	12010301001	農地災害復旧費分担金	3,783
地方債	21010901001	農地・農業用施設災害復旧債	2,800

【補助金】			
補助金等の名称	災害復旧事業補助金		
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

11款 02項 01目 011000000事業 農地災害復旧事業

令和 3年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	11	災害復旧費	項	02	農林水産業施設災害復旧費	目	02	農業用施設災害復旧費
事業	大	0110	農業用施設災害復旧事業	(簡略番号：017074)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 7. 30～令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	災－農－農業用施設				

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	229,632		229,632		229,632
財源内訳	国庫支出金	60,059		60,059	
	県支出金	65,951		65,951	
	地方債	29,800		29,800	
	その他				
	一般財源	73,822		73,822	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 7月7日から8日にかけての豪雨により被災した農道などの農業用施設について、迅速な施設復旧を実施するものである。
【事業の必要性】
 営農意欲の減退防止や産地の維持を図るため速やかな施設復旧が必要である。
【補正の内容】
 7月7日から8日にかけての豪雨により被災した農道などの農業用施設を復旧するための測量・設計費及び工事請負費等を計上するもの。(工事請負費は、緊急及び応急工事費のみ計上するものです。)
 ○測量設計費：55箇所 33,600,000円 ○工事請負費：95箇所 193,702,000円
 ○時間外手当：730,000円 ○消耗品：100,000円 ○修繕料：1,500,000円

2. 根拠法令
 ・農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律 (昭和25年5月10日法律第169号)
 ・鳥取県しっかり守る農林基盤交付金実施要領 (平成21年3月31日付第200800200620号鳥取県農林水産部長通知)

3. 用地の状況
 法定外公共物、民有地

4. 基本計画との関連
 湯梨浜町地域防災計画

5. 本年度の計画効果
【本年度の効果】
 迅速な復旧を行うことで、営農意欲の減退防止、農地や集落活動の維持を図る。

6. 財源の説明
【国庫補助】 60,059千円
【県補助】 65,951千円
【地方債】 29,800千円
【一般財源】 73,822千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	730	730	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,600	1,600	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	33,600	33,600	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	193,702	193,702			
15 原材料費			合計	229,632	229,632

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020601002	農業用施設災害復旧事業費補助	60,059
都道府県支出金	15020401033	しっかり守る農林基盤交付金 (65,951
地方債	21010901001	農地・農業用施設災害復旧債	29,800

【補助金】

補助金等の名称	農業用施設災害復旧事業費補助金		
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

11款 02項 02目 011000000事業 農業用施設災害復旧事業

令和 3年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	11	災害復旧費	項	03	公共土木施設災害復旧費	目	01	道路橋りょう災害復旧費
事業	大	0110	道路橋りょう等災害復旧事業	(簡略番号：017091)				
事業	中							
事業	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	災一公一道路				

所属	0101012400-0000	建設水道課 (建設)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	58,821		58,821		58,821
財源内訳	国庫支出金	12,800		12,800	
	県支出金				
	地方債	46,000		46,000	
	その他				
	一般財源	21		21	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】 令和3年7月の梅雨前線豪雨により、町が管理する公共土木施設(町道、準用河川等)が被災したため、応急工事を行うとともに、復旧のための準備を行うものである。
 道路災害 町道泊中央線ほか9箇所、準用河川1箇所、その他軽微な修繕 5箇所
【事業の必要性】 町が管理する公共土木施設(町道、準用河川等)について、町民の生活環境を再構築するため早急な対応が必要である。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 安全で住みやすいまちづくり(交通環境の充実)

5. 本年度の計画効果
【今年度の事業内容】
 公共土木施設(町道、準用河川等)
 委託料(測量設計、用地測量) 32,400千円
 工事請負費(応急工事等) 23,600千円
 泊中央線 土砂撤去、大型土嚢・防護柵設置
 (全面通行止め⇒片側交互通行)
 福永支線線、佐美線 他 土砂撤去(全面通行止⇒通行可能)
 埴見線、本谷景宗寺線 大型土嚢設置、真砂土、碎石埋戻

【事業効果】
 地域住民及び観光客等の交通手段が確保され、安心・安全な生活環境が再構築できる。

6. 財源の説明
【国庫補助金】 道路橋りょう災害復旧事業費補助金 12,800千円
【起債】 災害復旧債(100%) 46,000千円
【一般財源】 21千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	500	500	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,621	1,621	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	32,400	32,400	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	24,300	24,300			
15 原材料費			合計	58,821	58,821

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020602001	道路橋りょう災害復旧事業費補	12,800
地方債	21010902001	道路橋りょう災害復旧債	46,000

【補助金】

補助金等の名称	公共土木施設災害復旧費国庫補助金		
補助基本額	19,200	補助率	66.7%
		補助金額	12,800

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

11款 03項 01目 011000000事業 道路橋りょう等災害復旧事業

【道路】 補助

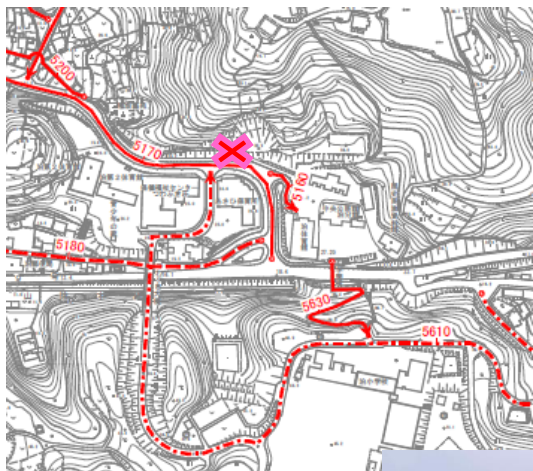
日時 :

番号	4	路線名	泊中央線	被災箇所	泊地内
----	---	-----	------	------	-----

情報提供者

連絡先

被災状況（箇所図添付）



対応状況

- ・土砂撤去、大型土のう・仮設防護柵設置（片側通行止め）

【道路】 補助

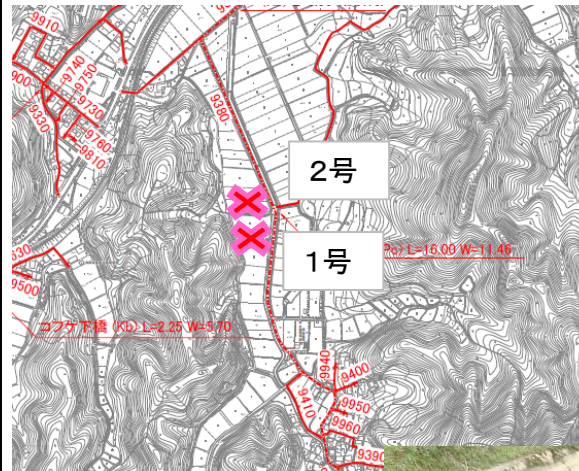
日時 :

番号	6	路線名	埴見線	被災箇所	埴見地内
----	---	-----	-----	------	------

情報提供者

連絡先

被災状況（箇所図添付）



対応状況

- ・大型土のう設置

【道路】 補助

日時 :

番号	7	路線名	本谷景宗寺線	被災箇所	羽衣石地内
----	---	-----	--------	------	-------

情報提供者		連絡先	
-------	--	-----	--

被災状況（箇所図添付）



対応状況

- ・大型土のう設置

災害箇所表（第2報・最終）

令和 3 年 7 月 21 日 現在 湯梨浜町

番号	路線名 等 河川名	位置		被害額		概要	備考 (测试の必要性等) (交通状況等)
		市町村	大字	報告額	左の内 応急所要額		
1	その他町道 簡地原線 単独	湯梨浜町	石脇	500	500	L= 10 m、W= 7 m、H= 10 m 土砂撤去 A= 100 m ² 法面崩壊	新規箇所
2	その他町道 簡地原線 単独	湯梨浜町	簡地	300	300	L= 6 m、W= 7 m、H= 6 m 土砂撤去 A= 36 m ² 法面崩壊	新規箇所
3	一級町道 石網線 単独	湯梨浜町	小浜	500	300	L= 1 m、W= 3 m、H= 5 m 盛土 A= 5 m ² 法面浸食	新規箇所
4	その他町道 泊中央線 補助	湯梨浜町	泊	200,000	15,000	L= 30 m、W= 7 m、H= 50 m 法枠工、アンカー工 A= 1500 m ² 法面崩壊	新規箇所 测试必要 片側交互通行交
5	二級町道 佐美線 単独	湯梨浜町	佐美	1,600	600	L= 10 m、W= 3 m、H= 10 m 植生工 A= 100 m ² 法面崩壊	新規箇所 测试必要
6	二級町道 埴見線 補助	湯梨浜町	埴見 1号	30,000	3,000	L= 50 m、W= 7 m、H= 3 m ブロック積工 A= 150 m ² 護岸崩壊	新規箇所 测试必要
7	二級町道 埴見線 補助	湯梨浜町	埴見 2号	3,000	500	L= 3 m、W= 7 m、H= 3 m ブロック積工 A= 10 m ² 護岸崩壊	新規箇所 测试必要
8	二級町道 本谷景宗寺線 補助	湯梨浜町	羽衣石	15,000	600	L= 10 m、W= 3 m、H= 4 m ブロック積工 A= 40 m ² 護岸崩壊	新規箇所 测试必要
9	その他町道 宮内線 単独	湯梨浜町	宮内	300	300	L= 6 m、W= 2 m、H= 6 m 土砂撤去 A= 36 m ² 法面崩壊	新規箇所
1	準用河川 小浜川 単独	湯梨浜町	小浜	500	0	L= 5 m、W= 3 m、H= m A= 15 m ² 護岸崩壊	新規箇所 测试必要
計		10	箇所	251,700	21,100		